

## 第119話

# グループディスカッションを 知り対策をしよう

グループディスカッションとは？

1. 約3～5名程度のグループになる
2. 与えられたお題について議論する
3. 役割がある（司会進行・タイムキーパー・書記・発表者など）
4. お題の例としては、時事ニュースについて、企業理念についてや、「どうやったら集客できるか？」などアイデアを募るものなど様々です。

グループディスカッションでは「グループとして1つの結論を導き出すにはどうしたらよいか？」を意識してみましょう。

日常生活でも、自分が話す、相手の話をしっかり聴く、それについて意見を伝え

返すなど実践することで、本番でも自然に活かすことができます。

グループディスカッションは選択する「役割」も重要なポイントになります。

そのほか、書記を選択すると、書くことばかりに集中し自分の意見を言えずに終了してしまうことがあります。

注意しましょう。

自分自身に合った役割を選択すること、また苦手な分野の役割になった際の対策も考えておきましょう。

私たち就職支援ナビゲーターがお手伝いしますのでぜひご相談してください。

ハローワーク朝霞

就職支援ナビゲーターからの一言

